

# 令和7年度 社会福祉法人 南星福祉会・やまがわ保育園 事業計画書

## 1. 法人理念

社会福祉法人 南星福祉会は、多様で福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援する事を目的としてやまがわ保育園を運営する。

## 2. 経営の原則等

(1) 社会福祉法人の主たる担い手としてふさわしい事業を确实、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営の基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努める。

(2) 地域社会に貢献する取り組みとして子育て世帯を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを提供する。

## 3. 法人の事業計画

(1) 理事会(5回): 令和7年6月、9月、12月、令和8年3月

(2) 監事監査(1回): 令和7年5月

(3) 評議員会(1回): 令和7年6月

## 4. やまがわ保育園の事業計画

全体の年間保育計画(別表1)、年間行事計画(別表2)、年間食育計画(別表3)、年間保健計画(別表4)、年間職員研修計画(別表5)、年間避難・消火訓練計画(別表6)、安全計画(別表7)

(1) 開所時間

7:00～19:00(12時間)

(2) 保育時間及び延長保育時間

	保育時間		延長保育	
保育標準時間認定	7～18時	11時間	18～19時	1時間
保育短時間認定	A:8～16時	8時間	朝: 7～8時	1時間
			夕:16～19時	3時間
	B:9～17時	8時間	朝: 7～9時	2時間
			夕:17～19時	2時間

(3) 発達支援児保育

- ・町全体の年間計画表に基づき、巡回指導・報告、保護者支援、実践報告発表などを行う。
- ・保育園の中で集団活動が困難な児童に対し、職員加配をする。

(4) 園児配置及び職員体制

年 齢	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	合計	
ク ラ ス 名	ほし組	つき組	はな組	にじ組	たいよう組	園 児 数	職員数
利 用 人 数	17人	20人	24人	30人	23人 (2人支援)	114人	
担 任 名	赤嶺 優子 仲里 緑 大城 亜佑 宮本 綾翔 知名 直子 川上 みく 玉那覇 めぐみ	平良 淳子 長堂 紅美 大城 早織 仲宗根 孝子	新垣 緑 金城 ゆりえ 古波津 遥 宮里 美奈子	神里 美奈子 安里 奈津樹	與座かおり		17
以下、その他職員							
園 長	神里 ヨシ子						1
副 園 長	神里 力						1
事 務 長	細川 妃奈子						1
主 任 保 育 士	青木 蘭子						1
フ リ ー 保 育 士	幸地 さとみ（主任代替加配）、嘉数 明美、國仲 幸恵、長浜 かよ子						4
保育補助子育て支援員	名護 利枝子、金城 京子、外間 小江子						3
調 理 員	知念 典子、伊集 喜美子、佐藤 明里沙						4
発 達 支 援 児 保 育							0
事 務 員 兼 用 務 員	神里 良光						1
産 休 育 休	稲福 晴夏						1
合 計							34

(5) 各クラス担任リーダー、職種リーダーの設置について

クラスの方針・職種業務リーダーを置き、保育内容が見える化し全職員の意思疎通を図ると共に子どもの成長を保護者と共有する。

(6) 農業体験・野菜を食べられるようになる（食育計画）。

- ・園庭で2歳・3歳・4歳児による植付けから収穫まで体験する。
- ・じゃが芋、ゴーヤー、スターフルーツなど植付けから収穫まで体験する。

(7) 職員や保護者からのアンケート実施による課題の把握、具体的計画、園発展について

- ① 現場の具体的な問題点に着目する。
- ② 職員が働きやすく、モチベーション向上に関する視点。
- ③ 子どもたちの成長や安全に直結する視点。

④ 保護者との関係性や信頼関係の構築の視点。

⑤ 園全体の運営効率化の視点。

(8) 保育の質を高める

- ・園内研修の充実→食育計画、危機管理マニュアル、避難・消防計画、安全保育計画、保育形態について、不適切な保育について、ICT 研修
- ・縦割り保育の充実・・・異年齢交流や職員間交流
- ・当園保育環境を生かし、戸外保育を多く行い、子どもたちの足腰を鍛え健康増進を目指す。

(9) 保育の見える化について

- ・保護者への給食試食会
- ・誕生児月の保護者招待
- ・個人面談とクラス懇談会
- ・保護者参加と参観

(10) 職員の定着について

- ・事務の軽減:週1の会議によるおたより帳の省略  
(職務会議、クラス会議、リーダー会議、園内研修)
- ・休憩時間の確保
- ・特別有給休暇:健康診断休暇、誕生日休暇
- ・沖縄県社会福祉事業共済会へ加入し、職員への処遇改善と福利厚生の実

(11) 専門講師による保育について

- ・リトミック → 4月～1月(2・3・4歳児 月1回)  
2月～3月(0・1歳 親子リトミック)
- ・英語であそぼう → 3・4歳児(月2回)
- ・体育あそび → 3・4歳児(月1回)
- ・プール教室 → 4歳児(月3回 個人契約)

## 2025年度(令和7年度) 全体の年間保育計画 (別表1)

法人理念		○一人ひとりの子どもを大切に、子どもの発達に寄り添い、保護者と共に子どもの最善な利益を求め、信頼される保育園を目指します ○地域の子育て支援の増進を図ります				
保育方針		①健康な身体づくりと生きる力を育みます ②養護と教育の行き届いた環境の中で子供の様々な欲求を満たし生命の保持及び情緒の安定を図ります ③職員一人ひとりが常に計画、実践、評価、改善を行いながら努力研鑽し愛情豊かな保育を実践します				
保育目標		や さしい子ども ま なぶ子ども が んばる子ども わ のある子ども				
社会的責任		人権尊重	説明責任	情報保護	苦情処理・解決	
・保護者や地域社会に対し保育園の役割を保育指針に基づき行う		・基本的人権を尊重する。 ・現在をよりよく生き 一人ひとりを大切にする保育をする ・児童の最善の幸せを考慮する	・保護者や地域社会に対して理念方針や保育活動の目的、計画を丁寧に説明する ・園児の園での様子、活動内容を説明する。	・知れた子どもや保護者に関する情報は漏らさない (児童福祉法第18条22) ・得た情報は当園の円滑な運営に必要な範囲内で活用する	・苦情解決責任者 苦情受付担当を整備して利用者の苦情処理解決を図る	
		各クラス保育目標				
		ほし組(0歳児)	つき組(1歳児)	はな組(2歳児)	にじ組(3歳児)	たいよう組(4歳児)
養護・教育	生命保持・情緒安定	・保健的で安全な環境作りや常に身体の状態を細かく観察し、疾病や異常の発見に努め快適に生活ができるようにする ・子ども一人ひとりの生活リズムを重視して食欲、睡眠、排泄等の生理的欲求を満たし、生命の保持と生活の安定を図り、甘えなどの依存的欲求を満たす	・健康的で安全な環境づくり、一人ひとりの子どもの身体の状態を観察し睡眠など適切な休息を用意し、快適な生活ができるようにする ・一人ひとりの子どもの状態を適格に把握し生理的欲求・依存的欲求を満たし情緒の安定を図る	・一人ひとりの子どもの欲求を十分に満たし生命の保持・情緒の安定を図ると共に集団生活による緊張の緩和を図る ・安心して生活しながら食事、衣服、着脱、排泄の簡単な身の回りの活動を自分でしようとする自我の芽生えを受け止める	・基本的な生活習慣を意欲的に行うようになる ・一人ひとりの子どもの欲求を十分に満たし生命の保持、情緒の安定を図る	・健康、安全など生活に必要な基本的な生活習慣が見につくようになる ・様々な経験を通し自己を十分に発揮して回りと協調しながら生活できるようになる
	健康	・清潔にしてもらう事で心地よさを感じ一定のリズムを身につけるようにする ・いろいろな遊の中で十分に体を動かす	・個人差の大きい時期なので一人ひとりの子どもの発達状態を良く知り自分でしようとする意欲を促す	・身の回りの事を自分でしようとする自我が育ち自己主張を繰り返す	・身の回りの事が自分で身につけることができ健康状態が安定していく	・安全や危険の意味や決まりが理解できるようになる
	人間関係	・安心できる人的物的環境の下で優しく受容されることによって興味や好奇心を育む	・保育士に見守れながら玩具などを通して子ども同士の関わりが芽生えるようにする	・友だちや大人との関わる事で生活や遊びの中で順番や決まりがあることを知る	・子どもの気持ちを温かく受容し、保育士と一緒にいる事で安心できる思いやり人間関係をつくる	・仲間とのつながりが深まる事で異年齢などの関係で思いやりや親しみをもつことが出来る
	環境	・子どもの身の回りの衣類、寝具、玩具などの点検を行い環境保健などに注意を払う	・健康的で安全な環境づくり、一人ひとりの子どもの身体の状態を観察し、適切な休息、快適な生活が出来るようにする	・自然と触れ合う中で好奇心と探究心が育つようにする	・身近な環境に興味を持ち発見、感動したり学んだり、考えたりする環境を作る	・身近な物や遊具、自然な環境などに興味をもって学んだり、考えたり、工夫して仲良く遊ぶ
	言葉	・喃語や片言を優しく受け止めてもらい発語や保育士とのやりとりを楽しむ	・大人とのやり取りの中で自から簡単な言葉を使い意志を伝えようとする	・語彙が急に増え言葉で要求ができるようになり多語文が増えてくる	・言葉を使つての表情が豊かになり、質問を盛んにし、物の名称や機能などを理解しようとする	・保育士や子ども同士の中で話す機会が多くなり意志疎通が楽しくなる
	表現	・見る、聞く、触れる、などの経験を通して探索意欲を育て周囲の大人に興味を持つようになり模倣する	・保育士の話かけに喜んだり自分から片言で話けたりし、簡単な歌やリズムを楽しむ	・模倣が盛んになりみたくて行為やごっこ遊びがみられ大人の言葉や表現などまねる	・自分のイメージを言葉、動作、造形活動など通して素直に表現することを楽しむ	・教材、玩具、用具、生活用品などを用意し、イメージする表現活動が伸び伸びとできるようにする
食育	食を営む力	・一人ひとりの発育、発達状態を把握し、ミルク・離乳食を進める	・楽しい雰囲気の中で色々な食べ物に関心をもちスプーンやフォークを使って意欲的食べようとする	・友だちと一緒に食べる楽しさを味わう ・菜園活動に興味をもつ	・食生活に必要な基本的な態度を身につける ・菜園活動を楽しみ収穫する	・食事の配膳を楽しんで行う ・嫌いな食べ物に挑戦し頑張る ・菜園等、種植から愛情を持って育て、収穫、調理まで興味をもつ
健康管理		○内科検診・歯科検診(年2回) ○日々の健康状態の視診(検温2回) ○体調不良児の記録及び家庭連絡 ○保健指導 ○年間保健計画の作成 ○保健便りの発刊 ○毎月の身体測定による発育の把握		研修計画	○園内研修 ○園外研修 ○行事関係研修等の計画的な研修 ○音楽リズム研修 ○キャリアアップ研修 ○スキル向上研修	
環境・衛生管理		○施設内外の整備、用具等の清掃 自主点検 ○玩具等の洗浄、消毒 ○調理職員の検便(毎月) ○尿検査2回 ○感染症のお知らせ(コロナ感染予防防止対策) ○感染症の早期発見及び早期対応 ○外部署者による点検及び害虫駆除 ○衛生マニュアルの作成 ○子ども及び職員の清潔保持		特色ある保育	○農業体験学習や自然体験 ○英会話教室 ○リミック教室 ○体育教室 ○プール教室(NB提携)	
安全対策管理		○毎月の避難訓練・消火訓練の実施 ○消防設備点検 ○遊具設備の安全点検 ○事故記録の作成及び申告 ○危険管理マニュアルの作成 ○交通安全指導		地域への行事参加	○高齢者との交流 ○地域保育園との交流 ○地域イベントへの参加	
保護者・地域への支援		○実習生、職場体験・学習(小学生・中学生)の受け入れ ○育児相談 ○個人面談 ○連絡帳による情報交換 ○地域交流訪問		評価	○保育園の評価・保育士の評価・調理員の評価を行い、保育の質の向上へ繋げる	
給食管理		○食物アレルギーの除去食の確認 ○給食献立表・食育だよりの発行 ○職員による検査 ○子どもの食に関する相談・助言 ○食育年間計画表作成		小学校との連携	○小学生との体験学習を通して触れあい参加を持つ	

2025年度(令和7年度) 年 間 行 事 計 画 (別表2)

4月	5月	6月 (個人面談)	7月	8月 (保育参加 ・給食試食会)	9月	10月 (うんどう会月)	11月	12月 (おゆうぎ会月)	1月 (個人面談)	2月 (クラス懇親会)	3月 (卒園・修了月)
1 火 入園式	1 木	1 日	1 火	1 金	1 月 プール教室	1 水 英会話 /検尿	1 土 家庭保育	1 月 プール教室	1 木 元日	1 日	1 日
2 水 慣れ保育	2 金	2 月	2 水 英会話	2 土 家庭保育	2 火	2 木	2 日	2 火	2 金 年始休日	2 月 プール教室	2 月 プール教室
3 木 慣れ保育	3 土 憲法記念日	3 火	3 木	3 日	3 水 英会話	3 金 体育教室	3 月 文化の日	3 水 英会話	3 土 年始休日	3 火 節分 豆まき	3 火 ひな祭り
4 金 慣れ保育	4 日 みどりの日	4 水 英会話	4 金 セタ会	4 月 プール教室	4 木 旧盆ウンケー	4 土 家庭保育	4 火	4 木 内科検診	4 日	4 水 英会話	4 水 英会話
5 土 家庭保育	5 月 こどもの日	5 木 内科検診	5 土 家庭保育	5 火	5 金 旧盆ナカビ	5 日	5 水 英会話	5 金 体育教室	5 月 プール教室	5 木	5 木
6 日	6 火 振替休日	6 金	6 日	6 水 英会話 /避難訓練	6 土 家庭保育 /旧盆ウーイ	6 月 プール教室	6 木 じゃが芋植え	6 土 家庭保育	6 火 正月の集い	6 金 リトミック	6 金 じゃが芋収穫
7 月	7 水 避難訓練	7 土 家庭保育	7 月 プール教室	7 木	7 日	7 火	7 金	7 日	7 水 避難訓練 /英会話	7 土 家庭保育	7 土 家庭保育
8 火	8 木 リトミック	8 日	8 火 水遊び開き	8 金 体育教室	8 月 プール教室	8 水 避難訓練	8 土 家庭保育	8 月 プール教室	8 木 リトミック	8 日	8 日
9 水 英会話 /避難訓練	9 金 体育教室	9 月 プール教室	9 水 避難訓練	9 土 家庭保育	9 火	9 木 リトミック	9 日	9 火 避難訓練	9 金 体育教室	9 月 プール教室	9 月 プール教室
10 木 リトミック	10 土 家庭保育	10 火 避難訓練	10 木 リトミック	10 日	10 水 避難訓練	10 金 体育教室	10 月 プール教室	10 水 歯科健診	10 土 家庭保育	10 火 避難訓練	10 火
11 金 体育教室	11 日 母の日	11 水 歯科検診	11 金 体育教室	11 月 山の日	11 木 リトミック	11 土 家庭保育	11 火	11 木 リトミック /歯科検診	11 日	11 水 建国記念日	11 水 避難訓練
12 土 家庭保育	12 月 プール教室	12 木 リトミック /歯科検診	12 土 家庭保育	12 火	12 金 体育教室	12 日	12 水 避難訓練	12 金	12 月 成人の日	12 木 リトミック	12 木 親子(0・1歳) リトミック
13 日	13 火 ちびっ子 クリーン	13 金 体育教室	13 日	13 水	13 土 家庭保育	13 月 スポーツの日	13 木 リトミック	13 土 家庭保育	13 火	13 金 体育教室	13 金 体育教室
14 月 プール教室 /検尿	14 水 英会話	14 土 家庭保育	14 月	14 木 リトミック	14 日	14 火	14 金	14 日	14 水	14 土 家庭保育	14 土 家庭保育
15 火 検尿	15 木 弁当会	15 日 父の日	15 火	15 金	15 月 敬老の日	15 水 英会話	15 土 家庭保育	15 月 プール教室	15 木 弁当会	15 日 家庭保育	15 日
16 水 英会話	16 金	16 月 プール教室	16 水 英会話	16 土 家庭保育	16 火 老人ホーム 訪問	16 木 弁当会	16 日	16 火	16 金 ちびっ子 クリーン	16 月	16 月 プール教室
17 木 弁当会	17 土 家庭保育	17 火	17 木 弁当会	17 日	17 水 英会話	17 金 体育教室	17 月 プール教室	17 水 英会話	17 土 家庭保育	17 火 プール教室	17 火 誕生日会
18 金	18 日	18 水 英会話	18 金	18 月 プール教室	18 木 弁当会	18 土 うんどう会	18 火	18 木 弁当会	18 日	18 水	18 水 英会話
19 土 家庭保育	19 月 プール教室	19 木 弁当会	19 土 家庭保育	19 火	19 金	19 日	19 水 英会話	19 金	19 月 プール教室	19 木 英会話	19 木 遠足&弁当会 にこにこタイム
20 日	20 火	20 金	20 日	20 水 英会話	20 土 家庭保育	20 月 プール教室	20 木 弁当会	20 土 おゆうぎ会	20 火 劇団バク 観劇	20 金 弁当会	20 金 春分の日
21 月 プール教室	21 水	21 土 家庭保育	21 月 海の日	21 木	21 日	21 火	21 金 体育教室	21 日	21 水 英会話	21 土 家庭保育	21 土 卒園式
22 火 鯉のぼり掲揚	22 木 誕生日会	22 日	22 火	22 金 体育教室	22 月 プール教室	22 水	22 土 家庭保育	22 月 プール教室	22 木 誕生日会	22 日	22 日
23 水 にこにこタイム	23 金 体育教室	23 月 慰霊の日	23 水	23 土 家庭保育	23 火 秋分の日	23 木 誕生日会	23 日 勤労感謝の日	23 火	23 金 体育教室	23 月 天皇誕生日	23 月 プール教室
24 木 誕生日会	24 土 親子遠足	24 火 にこにこタイム	24 木 誕生日会	24 日	24 水	24 金	24 月 振替休日	24 水	24 土 園内研修	24 火 にこにこタイム	24 火
25 金 体育教室	25 日	25 水 ファミリー-Day	25 金 体育教室	25 月 プール教室	25 木 誕生日会	25 土 家庭保育	25 火	25 木 誕生日会 /クリスマス会	25 日	25 水 誕生日会	25 水 修了式
26 土 園内研修	26 月 プール教室	26 木 誕生日会	26 土 園内研修	26 火 にこにこタイム	26 金 体育教室	26 日	26 水 にこにこタイム	26 金 年末の集い	26 月 プール教室	26 木	26 木
27 日	27 火 にこにこタイム	27 金 体育教室	27 日	27 水 英会話	27 土 園内研修	27 月 プール教室	27 木	27 土 御用納め	27 火 にこにこタイム	27 金 体育教室	27 金 体育教室
28 月 プール教室	28 水	28 土 園内研修	28 月 プール教室	28 木 夏まつり	28 日	28 火 にこにこタイム	28 金 誕生日会	28 日	28 水	28 土 園内研修	28 土 家庭保育
29 火 昭和の日	29 木 英会話	29 日	29 火 にこにこタイム	29 金 誕生日会	29 月 ゴーヤー収穫	29 水	29 土	29 月 年末休日	29 木		29 日
30 水	30 金	30 月 プール教室	30 水	30 土 園内研修	30 火 にこにこタイム /検尿	30 木	30 日 園内研修	30 火 年末休日	30 金 ムーチャーの日		30 月
	31 土 園内研修		31 木	31 日		31 金 ハロウィン		31 水 年末休日	31 土 家庭保育		31 火 新年度準備

※ 当資料は行事日程の予定日を示しており、一部変更になる場合もあります。最終的な行事実施日は、毎月発行する「園だより」にて必ずご確認ください!! ※ 8月の保育参加・給食試食会期間中では、お子様の弁当者と保護者の給食試食会があります。(クラスごとの開催日は直前月に決定し、お知らせします。)

※ 家庭保育・・・土曜日における家庭保育の協力依頼」を示します。 ※ プール教室・・・4歳児のみが対象となります。 ※ 体育教室・・・3歳児・4歳児が対象になります。 ※ リトミック・・・2歳児・3歳児・4歳児が対象となります。 ※ 英会話・・・3歳児・4歳児が対象になります。

2025年度（令和7年度）年間食育計画（別表3）

目標		食と健康；空腹を感じるリズムある生活を送る 食と文化；沖縄の行事食に興味を持つ 食と料理；身近な食材を使って調理を楽しむ		命の育ちと食：自然の恵みと働く事の大切さを知り、感謝の気持ちを持って食事を味わう。 食と人間関係：身近な人と一緒に食べる楽しさを味わう	
0才児		3ヶ月～概ね8ヶ月	概ね9ヶ月～概ね10ヶ月(モグモグ期)	概11ヶ月～概ね12ヶ月(カミカミ期)	概ね12ヶ月～概ね24ヶ月(バクバク期)
	ねらい 内容 配慮	安定した人間関係の中でミルクを飲み、心地よい生活を送る ・空腹感を受け止め、個々に合わせて、優しく語りかけながら授乳を行なう ・ミルクの量、時間など保護者と連絡をとる	・保育園の食事に期待して、意欲的に食べようとする ・手掴みで食べることを大切にして自分で食べようとする意欲を育てる ・一人一人の子どもの発育、発達状態を把握し、家庭と連携を取りながら個人差に配慮する。	・歯ごたえのある食事に慣れ噛む事を身につく ・空腹を感じる食事のリズムを整える ・大きさや硬さを工夫して、食べやすいようにする ・手掴みやスプーンやフォークを使って楽しんで食べられるように、丁寧にかかわる	発達に応じて幼児食に移行し、楽しい雰囲気 で会話を楽しみながら食事の挨拶をする (ベ湯 ・楽しい雰囲気の中で「美味しいね」と声をかけ ならいろいろな食材を味えるようにする。 ・薄味で調理する
1才児		4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月
	ねらい 内容 配慮	・保育者や友達と楽しい雰囲気の中で食べようとする意欲を高める ・美味しいね、カミカミ等と優しく声かけながら食事の楽しさや美味しさを感じられるようにする ・保育者が手を添えて援助しながら、食器を添える事を知らせていく。	安定した生活リズムで体を十分に動かして空腹を感じる スプーンやフォークを使ってこぼしながら一人で食べる 個々の体調に合わせて食べる量を調整して楽しく食べられるようにする。 自分でしようとする気持ちを大切にし、必要な時に援助することで、満足感が得られるようにする。	・苦手なものを少量ずつでも食べようとする。 ・様々な食べ物を見て、触って、自分で食べようとする ・咀嚼が十分に身につくように援助して自分で食べるように意欲を育む ・味や食材の好みが出て来ることを認めながら様々な味に慣れさせるように <b>無理なく個々に対応する。</b>	・食事に関する語彙が増加する ・器を持ち上げて食べるようになる。 ・食べ物の色、匂い、味の言語表現を伝えながら食への感性を育む ・声だけではなく、子どもの器を持つ手を支えて食べやすいように援助する。
2才児	ねらい 内容 配慮	・楽しい雰囲気の中で、友だちや保育者と一緒に食事をするを楽しむ ・個々に合わせた食事の量を盛り付け完食の満足感を味わうようにする。 ・食器の持ちかたを個々に丁寧に教える。 ・スプーンやフォークの正しい持ち方を教える	・いろいろな食材に興味を持って、楽しんで食べる ・適度の運動を促すことで一定量を完食する満足感を味わうようにする。 ・畑の野菜を観察して、食材への興味を育てていく。	・箸を使う事により喜びを感じて、意欲的に食べる ・箸を使った遊びを取り入れながら、少しづつ箸の持ち方を伝えて、個々の発達に合わせて箸に移行する	・自己所有の箸や弁当箱に喜びを感じながら食事をする ・弁当箱や箸の出し入れの仕方を覚える ・子どもの発達や食事量に合わせた素材を用意して頂くように保護者に依頼する ・個々に丁寧に関わり、自らしてみようと思う気持ちを育む
	ねらい 内容 配慮	・身近な人と会話を楽しみながら食べる(コロナ禍で黙食) ・野菜を育てながら食材への興味を育む ・食べ物に興味を持ち意欲的に食べようとする姿を受け止め自立心の芽生えを尊重する ・野菜の成長を見て好奇心や思考力を育む	・食事に必要な基本的な態度を身につける ・友達と食べる楽しさを味わう ・好きな食べ物を楽しく食べられるように環境設定に工夫する ・食への興味や苦手な食材への意欲を育てていく。	・ <b>苦手なものを少量だけでも味わって色々な食品の味に触れていく。・好き嫌いがわかり分量などを保育士伝える</b> ・ <b>誘いかけをしなが無理強いすることなく子供の意思を尊重するように心がける</b> ・食べる速さに差が有る時は、食べ終えた子の落ち着ける空間を確保する。	・基本的食習慣が整うように意欲的に取り組む ・個々に確認しながら、援助の必要なところを丁寧に係っていく。
4才児	ねらい 内容 配慮	・身近な人と会話を楽しみながら食べる(コロナ禍で黙食) ・野菜を育てながら食材への興味をもつ ・食事の準備から方付けまでの流れを確認し自分で行うようにする。 ・栽培を通して、子ども日常的に生活の一部として捉えられ続けるように継続して関わっていく	・自分の食べられる量を知り加減を保育士に伝える ・農業体験を通して優しく丁寧に育てていることを教える ・よく噛むことを伝えて、咀嚼力を育む ・もったない、残さない、こぼさないことを意識させる ・農業体験を通して栽培した食材が食卓に上るサイクルを知る	・3つの食品群について知り、食べ物と体の関係に興味をもつ ・活動が活発になり、食べられる量が増えてくる ・体の仕組みや歯の仕組みを絵本や図表を用いて、興味をもたす ・食材をゆっくり味わいながら、意欲的に食事する事を育てる	・気持ちよく食べるためのマナーを身につける。 ・食事中、正しい姿勢を保持できるように声かけの工夫をする。
	郷土 ねらい	・地域で培われている食文化を体験し、郷土への関心をもつ(中身汁・クーブイリチー、千切り大根炒め、ひなまつり、ムーチ、沖縄そば、煮つけ、田芋りんかく)			
職員の連携		・アレルギー対応のような異なった献立を摂っている子供について共通認識をもつ ・給食会議			
家庭との連絡		・献立表配布・給食日より配布・食事調査(離乳食開始前)・アレルギー調査			

## 2025年度(令和7度)年間保健計画（別表4）

	健康管理内容	保健内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの身体的特徴の把握 （発育状況・予防接種状況、体質・特徴に於ける状況把握）</li> <li>・検温の徹底、生活習慣形成の状況把握 ・SIDS防止、睡眠チェック徹底</li> <li>・健康状態良好励行、室内整備、医薬品整備・感染予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具の安全点検、検尿</li> <li>・室内外の消毒、換気、 （調乳・救急用品）</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>・戸外遊び、園外保育を十分に楽しみ、健康増進を図る ・新入園児の疲労に注意</li> <li>・風通しを良くし気温と室温の差に留意、水分補給に注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>・1回目・・・内科、歯科検診 ・視診、検温の徹底</li> <li>・夏に向けての衛生監理・梅雨時の衛生指導</li> <li>・熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内科・歯科検診</li> <li>・梅雨時の衛生管理</li> <li>・クーラー分解・清掃作業</li> <li>・害虫駆除</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑さに体が対応しにくいので休息・昼寝を十分にとれるように配慮する。</li> <li>・皮膚、頭髮の清潔強化（しらみの発生に注意）</li> <li>・汗をかいたら衣服を着替え清潔が感じられるように配慮する。</li> <li>・熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>・プール開き（水遊び時の指導及び健康状態の確認）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季の衛生管理</li> <li>・感染予防対策</li> <li>・遊具の消毒・壁・床</li> <li>・救急法研修</li> <li>・室内外の消毒、換気、</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びを楽しむ（健康状態の観察の強化、衛生管理に十分に気をつける）</li> <li>・汗をかいたら衣服を着替え清潔が感じられるように配慮する。</li> <li>・熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期の衛生管理</li> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> <li>・熱中症、日射病に注意し、水分補給や給食を十分に取れるような計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期の衛生管理</li> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・遊具の消毒・壁・床</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に戸外遊びを推進し体力増進をはかる</li> <li>・うんどうかいに向けて体力強化推進</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貯水槽清掃・消毒作業</li> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・検尿</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外で元気に運動して丈夫な身体づくりをする</li> <li>・気温の変化による衣服の調整</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大掃除</li> <li>・室内外の消毒、換気、</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒さに負けない健康な体づくりに対する知識を身につけさせる。</li> <li>・室内の換気、室温、湿度に注意 2回目・・・内科、歯科検診</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・内科・歯科検診</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒さに負けず積極的に戸外遊びをする。</li> <li>・室内の換気、室温、湿度に注意 ・検温の徹底 ・うがい励行</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・遊具の消毒・壁・床</li> <li>・暖房の調節</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒さに負けず積極的に戸外遊びをする。 ・視診、検温の徹底</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> <li>・健康記録の整理 ・検温の徹底 ・うがい励行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・暖房の調節</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的に清潔な習慣と健康管理に努める ・視診、検温の徹底</li> <li>・保健計画の反省 ・健康状態の引継ぎ</li> <li>・新型コロナウイルス、インフルエンザ、アデノウイルス、その他の感染症予防対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内外の消毒、換気、</li> <li>・各種保健統計（伝染病、 病欠、疾患、ケガ）</li> </ul>

※ ・毎月（調理員の検便） ・毎月砂場の消毒・毎日園児・職員の検温と消毒 ・園児・職員の手洗いの徹底  
・毎日マスク着用 of 徹底 ・園児毎月身体測定



## 2025年度(令和7年度) 年間職員研修計画(別表5)

月	行事	全職員	保育士		事務、看護師、 調理	理事長、 園長、副園長
		園内研修	スキル向上 キャリアアップ	発達支援児		
4	・入園式	・新入児を迎えて ・保育士自己評価について ・食物アレルギーの対応		・第1回運営委員会		・園長研修
5	・鯉のぼり制作	・消防計画 ・防災訓練マニュアル ・安全保育	・AED研修	・第1回巡回委員会		・園長研修 ・日保協による青年部研修
6	・個人面談 ・内科検診 ・歯科健診	・前年度事故報告の振り返り ・危機管理マニュアル	・新人保育士研修	・第2回運営委員会		・保育推進連盟主催研修
7	・七夕会	・主体的肯定的な保育について	・主任保育士研修 ・九州保育三団体研修	・チーム会研修(保護者・職員・講師)	・実技研修	・九州保育団体研修大会(沖縄)
8	・保育参加、給食試食会 ・夏祭り	・職員の体育教室 ・リズム研修会	・キャリアアップ研修	・講演会	・公衆衛生研修会	
9	・ゴーヤー収穫	・縦割り保育について(にこにこタイム)	・キャリアアップ研修 ・気になる子について(ゆいまわる)	・中間報告書提出、情報交換	・南部保健所による研修会	・日保協による南部地区の韓国視察研修
10	・うんどう会		・キャリアアップ研修 ・普通救命講習	・第3回運営委員会	・普通救命講習	・防火管理新規講習(副園長)
11	・チビッコクリーン ・じゃがいも植付け	・子どもの人権擁護についてセルフチェック	・キャリアアップ研修 ・ティーチャーズトレーニング	・第2回交流会	・県社会福祉協議会(事務研修)	
12	・おゆうぎ会		・キャリアアップ研修	・チーム会研修(保護者・職員・講師)		・保育推進連盟主催研修
1	・内科検診 ・歯科健診	・保護者、職員の園評価について(アンケート調査)	・日保協による研修 ・キャリアアップ研修	・第2回運営委員会	・日保協によるスキル向上研修	・日保協による沖縄県支部研修(理事長、園長)
2	・クラス懇親会	・行事について ・講話(ゆいまわる)	・AED研修	・最終報告書提出、情報交換	①給食担当研修 ②県社会福祉協議会	・第51回保育研究会
3	・卒園式、修了式	・1年間の振り返りと次年度事業計画 ・次年度クラス編成	・消防者火災予防勉強会	・研究発表会	・規程について(処遇改善)	・保育推進連盟主催研修 ・日保協による園長研修



# 2025年度（令和7年度）年間避難・消火訓練計画（別表6）

月	設定	ねらい	実施方法	避難場所	備考
4	火災時の避難 避難 出火場所 （調理室）	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機の音を覚える ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難方法、場所 指示する。 ○安全確認をしながら園児を誘導する	各保育室より 第一駐車場の 園庭へ避難する	○出席点呼・人数確認を 行い園長に報告する ○職員間の役割分担を把握 し園児を安全な避難する
	消化訓練 （厨房）	○消火器の場所の確認 ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の設置場所確認をする ○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元 の原因による器具の点検など行う	靴を持って第2避難 場所よりホワイト ハウス	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する
5	火災時の避難 避難 出火場所 2歳児保育室	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機の音を覚える ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難方法、場所 指示する。 ○安全確認をしながら園児を誘導する	各保育室より 第一駐車場に 避難する	○出席点呼・人数確認を 行い園長に報告する ○職員間のチームワークで 避難する
	避難訓練 （はな組）	○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の設置場所確認をする ○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元 の原因による器具の点検など行う	（2歳児）	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
6	○地震・津波 （食事前）	○地震時の身の守り方を知る ○地震・火災による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方 を・約束事を知る ○放送を良く聞き揺れが落ち 着くまで鈴かに待つ	○二次災害発生に伴う、避難方法を知る ○火災報知器を作動させ音を確認する ○園内放送で出火場所、避難避難方法 を指示する。 ○保育士に誘導されながら安全な場所に 誘導する	○屋上スカイパークに 避難する。 ○外階段の利用	○第一に「命」を優先に考 え、慌てずに外階段を利用 する。 ○職員間の役割分担を把握 し園児を安全な避難する
	○火災避難訓練 （たいよう組）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用を実践する ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う	第2避難場所 園庭 （4歳児）	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識を 心がける
7	○台風時の避難	○台風災害の恐ろしさを話し 等を通して知る	○台風の時期や暴風警報が出た時、強風の 恐ろしさを知り登降園で事故、ケガがな いように気を付ける	○各保育室にて降園 待機する。	○、強風の時の恐ろしさ を学ぶ ○情報収集
	ハブの対処	○ハブに遭遇した時の注意 対応や避難方法を知る	○身近な場所で遭遇する可能性がある事を 話し、注意点や対処方法を知る		○図鑑など見て蛇の生態 を学ぶ
	火災避難訓練 （つき組）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う	保育園前畑道  （1歳児）	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
8	○火災（全焼） 時の避難 （土曜日）	○火災報知器の音を覚える ○避難経路の確認 ○避難方法・約束事の確認 ○消防通報の確認	○火災報知機を作動させる ○園内放送で出火場所、避難場所を知ら せる ○保育士に誘導されながら安全な場所へ 避難する	○第一避難場所 園庭に避難する	○出席点呼、人数確認 を忘れずに報告 ○職員間の役割分担で 迅速に園児を安全な場所 に避難する
	○消火訓練 （にじ組）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用を実践する ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因による器具の点検、確認を行う ○消火器の設置場所確認、点検を行う	職員駐車場入り口	○全職員が消火器の設置個 所、使用方法を学び把握 する ○日頃から防火管理意識に 心がける
9	地震・津波 時の避難	○地震・津波による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方法 ・約束を知る	○地震時の身の守り方を知る。 ○園内放送で出火場所、避難 の方法を指示する。	○第3避難場所 避難する（屋上）	○職員同士の係りの確認 ○点呼、人数確認 ○日頃から防火意識を持つ
	○火災避難訓練 （事務所）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う	隣良信宅避難	○来月の消防署による避難 訓練要請起案提出

# 2025年度（令和7年度）年間避難・消火訓練計画（別表6）

月	設定	ねらい	実施方法	避難場所	備考
10	総合避難訓練 （調理場）	○消防とタイアップして 避難訓練を行う	○警報機を作動させ、消防、に連絡 ○園内放送で避難場所を知らせる ○園児を落ち着かせ迅速に避難する	山川体育センター	○消防の方の話を静かに聞く ○職員の役割分担の協力 ○情報収取
	○火災避難訓練 （全員）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○全職員が消火器の使用方法 など実践し消防士のアドバイ スを受ける
11	不審者侵入時 の避難訓練	○不審者が園内に侵入した際 の対応や安全な避難方法を を知る	○ゆっくり、落ち着いて「何の御用」が聞 き時間を稼ぎ、園内放送で合言葉で避難 の方法を指示する	○施錠可能な場所 に避難し、侵入を 防ぐ	○あいことば 「花子さん1番に電話」
	○火災避難訓練 （厨房）	○初期消火活動の重要性を 知る ○保育士の指示で避難する	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の ○食事を中断し、保育士の指示に従う	右側畑道	○日頃から防火意識を育て る。
12	地震・津波 （昼食）	○地震・津波による二次災害 の恐ろしさを知り、避難方法 ・約束を知る	○振動が収まるまで安全な場所に集まる ○食事を中断し、保育士の指示に従う	○屋上に避難する ○外階段を使用する	○長期戦になること意識 し、飲み物、新聞紙等用 意する。
	○火災避難訓練 （たいよう組）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○消火器の使用方法を知る ○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う	第2避難場所 駐車場	○全職員が消火器の使用 方法、設置個所を把握 する
1	火災時の避難 訓練 （乳児室）	○火災の恐ろしさを知る ○火災報知機を作動 ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○調乳室から煙が出る ○火災報知器の合図で保育士の元に 集まる ○園内放送で出火場所、避難場所を知らせる	各保育室より ホワイトハウス	○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。
	○消火訓練 （ほし組）	○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う	（0歳児）	○全職員が消火器の使用 方法、設置個所を把握 する
2	地震時の避難 訓練 （帰園時）	○地震時の恐ろしさを知る。 ○ ○避難経路を知る ○避難方法、約束事を知る	○火災報知器の合図で保育士の元に集まり 避難する	各保育室より 山川体育センター	○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。
	○火災非難訓練 （つき組）	○火災の恐ろしさを知る ○消火器の使用方法を知る ○初期消火活動の重要性を 知る	○園内放送で出火場所、避難場所、方法を 指示する。 原因になる器具の点検、確認を行う		○職員間のチームワークで 避難する ○全職員が消火器 使用方法、設置 箇所を把握する
3	火災時の避難 避難	○1年間学んだ避難方法・約 束事等確認する。	○火災報知器の合図で保育士の元に集まる ○園内放送で出火場所、避難の方法を知ら せる。 ○おさない、慌てずに速やかに避難する。	第一避難場所 へ誘導する。	○職員間のチームワークで 避難する
	○消火訓練 （厨房）	○初期消火活動の重要性を 知る	○厨房器具や電気器具を確認し、火元の 原因になる器具の点検、確認を行う		○出席点呼、人数確認を 行い園長に報告する。

# 2025年度(令和7年度) 安全計画 (別表7)

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
安全への配慮	乳児	○ SIDS発生予防のため、5分間おきに睡眠状態を観察する(慣らし保育中は特に気をつける) ○ 午睡時は溢乳や嘔吐物、敷物等で口や鼻がふさがらないように見守る ○ 玩具の大きさや素材等に注意をする					○ 安全な環境を整え、発達に応じた探索活動が充分にできる。 ○ 抱っこや、おんぶをしている時は、子どもの表情に気を付ける					○ 職員同士で声をかけあう ○ 子どもからは目を離さない					
	3歳児未満以上	○ SIDS発生予防のため、年齢に応じた間隔で睡眠状況を観察する。 (慣らし保育中は特に気を付ける) ○ 一人一人の発達状態を把握しながら安全な環境を整える ○ 新しい生活の疲れが出てくるため、一人一人の健康状態に配慮する。			○ 一人一人の発達に応じた玩具や遊具を用意する ○ 環境を整え、ケガや事故(転倒、噛みつき等)を予防する ○ 水分や休憩を十分にとり、静と動の活動バランスに配慮する ○ 防虫対策を行う ○ 安全に水遊びが楽しめる様一人一人の健康状態を確認する ○ 水遊びでは監視に当たる職員を配置し、複数の職員で目を離さない様に行う			○ 安全な環境を整え、発達に応じた遊びや活動ができる様にする ○ 暖房器具の取り扱いに注意しやけどなどの事故防止に努める ○ 保育者と一緒に調節し、薄着で健康に過ごせるようにする ○ 保育施設外(散歩園外保育)活動は、年齢や発達に応じた計画を立てて、移動や目的地での活動は安全に十分に配慮する					○ 手洗い・うがいなどの大切さを知らせる				
	3歳児以上	○ 保育室で安全に過ごす為の生活や遊びのルールを知る ・ 登降園の仕方 ・ 遊具や用具の使い方 ・ 困った時の対応の仕方 ・ 散歩時の安全な歩き方	・ 固定遊具の安全な遊び方 ・ 生活や遊びの中で必要な用具の使い方 ・ ケガや体調不良時の対応の仕方 ・ 道路の安全な歩き方 ○ 火災時の対応の仕方を 知る ・ 「おかしもち」	○ 雨の日の安全な生活の仕方を 知る ・ 雨具の取り扱い方、始末の仕方 ○ 生き物の世話の仕方や、安全な虫、危険な虫について知る ○ 水遊びの決まりや約束を守る ・ 準備体操 ・ プールでの約束 ・ 安全な遊び方 ○ 地震時の避難の仕方を 知る	○ 暑い日の過ごし方を知る ・ 熱中症予防 ・ 水分補給 ・ 遊び場での遊び方、休息の取り方について ○ 水遊びの決まりや約束を守ろうとする ・ 準備体操 ・ プールでの約束 ・ 安全な遊び方	○ 様々な遊具や用具の安全な使い方を知る ○ 施設外(散歩・園外活動等)での安全な活動の仕方を知る ・ 交通ルールの大切さ ・ 目的地での遊び方 ・ 集団で行動する時の約束 ○ 健康な生活の仕方を 知る ・ 衣服調節の大切さ ・ ケガや危険時の対応の仕方	○ 戸外で体を動かし健康に過ごす ・ 気温や活動に	○ 戸外での安全な遊び方の再確認	○ 風邪予防に関心を持つ	○ 進んで体を動かし健康に過ごす ・ 十分に体を動かす ・ 薄着の習慣を身に着ける							
配慮事項		○ 毎日の出席、欠席、早退児、遅刻を必ず把握し、職員間で確認をする ○ 室内活動時はもちろん、戸外活動時は、特に、常に子ども達の行動の把握に努め、職員間の役割を明確にする ○ 複数のクラスが同時に遊ぶ場合には、保育者の配置、声掛け等、職員間の連携を図る ○ 延長保育、土曜保育、合同保育、行事など普段と保育体制が異なる日の配置事項について確認する					○ 年齢や一人一人の発達に応じた遊具の使い方、遊び方に配慮する ○ 子ども自身が安全や危険を確認できる働きかけをする ○ 睡眠時は安全な環境を整え、年齢に応じた間隔で睡眠チェックを行う ○ プールや水遊びをする時には監視体制の空白が生じないように職員を配置し、役割分担を明確にする。					○ 窒息の可能性のある大きさ、形状の玩具や物は乳児室には置かないことや手に触れない場におく場に於くこと等徹底する ○ 食事の際は、一人一人の発達・喫食状況や当日の健康状態等把握すると共に食物アレルギー児の把握や除去食への対応について、職員間での連携及び確認事項の共有を行う ○ 体調不良時や配慮の必要な児に対し、一人一人の状態を把握した適切な対応を行う					
安全・管理・園外・環境整備		○ 安全点検等やマニュアルの作成及び全職員で確認・共有 ○ 緊急時の合図の確認 ○ 火災時の職員間の連携についての確認 ○ 散歩経路の危険箇所の確認 ○ 害虫による災害対策(毛虫、蜂等の害虫駆除、虫除け・虫刺され対策)			○ 室内外の安全点検(遊具、用具、玩具、遊覧車、園庭、保育室、砂場内、倉庫、スカイパーク) ○ 災害時非常持ち出し品の確認、点検 ○ プール、水遊びの安全衛生管理と事故防止点検 ○ 冷房設備の点検 ○ エレベーター点検 ○ 消防設備等点検			○ 戸外における遊びの場や動線の安全確認及び戸外遊びの際の園庭管理 ○ 運動会での取り組みにおける安全確認及び健康管理 ○ 様々な運動用具の点検 ○ 暖房設備の点検準備と安全対策 ○ エレベーター点検 ○ 害虫駆除 ○ 昇降機検査 ○ 消防用設備点検					○ エレベーター点検 ○ 防火対物立ち入り検査				
安全に関する組織活動	避難訓練	※施設や地域の状況に応じて立案した避難訓練年間計画に基づいて実施していく(下記実施例)															
		○ 火災避難訓練 ・ 避難時の約束を知らせる ・ 非常ベルの音を知らせる ・ 消火訓練	○ 火災避難訓練 ・ 火災時の避難の仕方を知らせる ・ 消火訓練 ・ 第1避難場所を知らせる	○ 地震・火災避難訓練 ・ 職員間の連帯の仕方を確認する ・ 消火訓練 ・ 第2避難場所を知らせる園庭	○ 台風児訓練 ・ 屋上への避難の仕方を知らせる ・ 火災避難訓練 ・ 第3避難場所を知らせる	○ 火災避難訓練(土曜日) ○ 消火訓練	○ 地震・津波訓練 ○ 消火訓練	○ 総合避難 ○ 消火訓練	○ 不審者侵入時避難訓練 ○ 消火訓練	○ 地震・津波避難訓練 ○ 消火訓練	○ 火災避難訓練 ○ 消火訓練	○ 火災避難訓練 ○ 消火訓練	○ 火災避難訓練 ○ 消火訓練				
	地域・保護者との連携	○ 園だより、保健だより 給食だより、献立表の周知 ○ ICTによる日々の保育の配信 ○ 子どもの健康状態、生活リズム等の把握 ○ 予防接種の確認、児童票記録の確認 ○ 保護者への施設での安全対策への共有と、家庭内における安全教育実施の依頼 ○ 施設周辺の安全に関する情報の共有			○ 保護者への水遊びの衛生管理及び配慮事項を周知する ○ 保護者への生活リズムの調整や体調への配慮を依頼する ○ 歯科検診、内科検診、検尿			○ 保護者への感染症対策や対応について伝え、施設での感染症が出た際には周知する ○ 保育園欠席者、感染症情報を収集し、近隣・地域の感染症の状況を把握し、対策をする ○ 予防接種チェックシートの確認、発達記録、発達記録の確認(健康診断前) ○ 歯科検診、内科検診、検尿					○ 保護者へ生活リズム調整、体調への配慮を依頼する				
研修		○ ヒヤリ・ハットの共有・分析 ○ 危機管理マニュアルの確認 ○ アレルギー児の対策について ○ 散歩マニュアルの確認 ○ 密虫設置の予防・対策について ○ 職員による保育資質向上について			○ 散歩時における交通安全指導 ○ プール、水遊びの安全衛生管理について ○ 心肺蘇生法・AEDについて(普通救命講習) ○ 熱中症の予防・対応について ○ 新型コロナウイルスや感染症予防について ○ 施設内外の用具、固定遊具の点検と対応について ○ 虐待の予防、早期発見対応について			○ 応急手当(緊急時・ケガの手当)について ○ 感染症対策、対応について ○ やけどの事故防止について(ヒーター、ホットカーベットの温度管理など) ○ 不審者対応について					○ ヒヤリハットの年間集計・分析 ○ 情報管理について				
【保育施設 危機管理マニュアル】		1. 危機管理について		2. 危機の未然防止について		3. 危機発生時の対応について		4. 衛生管理について		5. 健康管理について		6. 食物アレルギーについて		7. 児童虐待について		8. 情報管理について	